

カーティン大学語学研修体験報告

- 自己紹介
- なぜ参加したか
- やったこと
- お金面
- 渡航前の心配, やるべきだったこと, 成長した点
- まとめ

- 海外に行ってみたかった！！！！
- カンガルーを近くで見たかった
- 英語が苦手なので、実際に喋らないといけない環境に身を置いてみたいと思ったから
- 学校が負担してくれるので、通常より安く行けるチャンスだったから

カーティン大学で語学研修プログラムに参加

- 期間：5週間
- 寮ではなくホームステイ
- 4週間は英語の授業に参加
(8時～13時半, 水曜だけ午前中のみ)
- 最後の週に自分の専門分野に関係のあることについて英語でプレゼンテーション (自分は, 発電について)
- 観光
動物園, 水族館, 港, ビーチ, 美術館, マーケットなどに行った

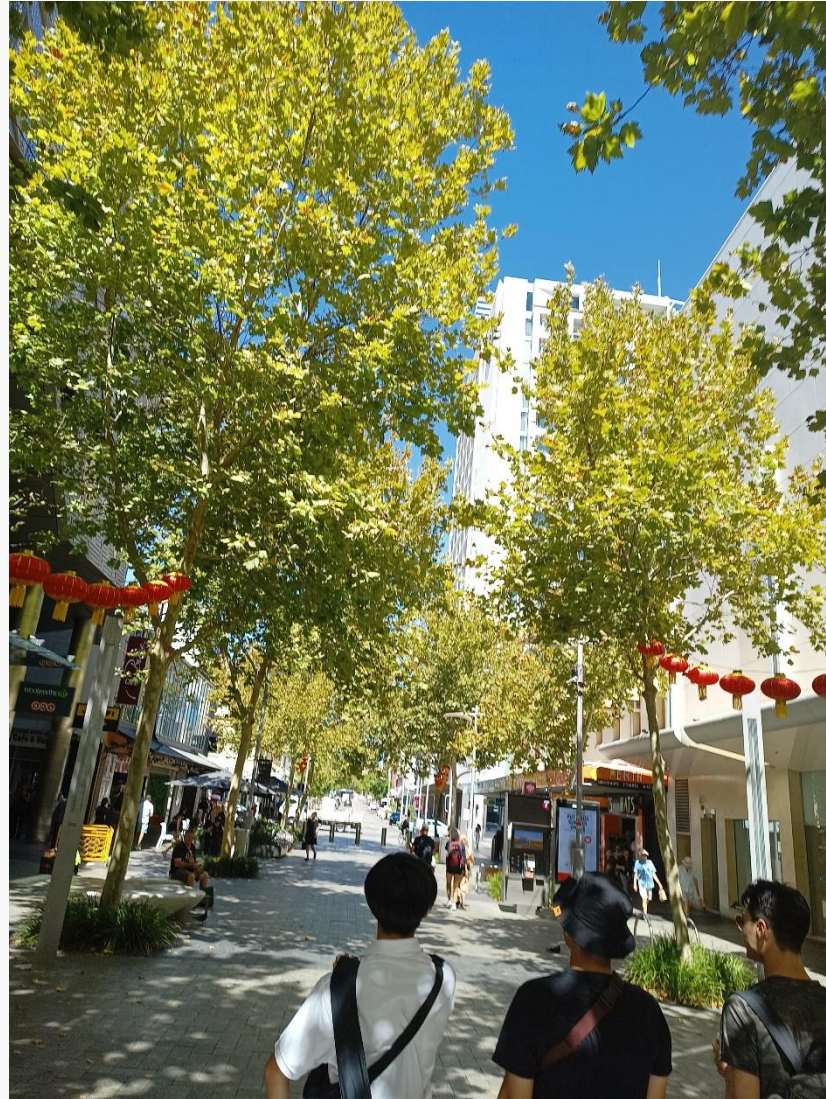


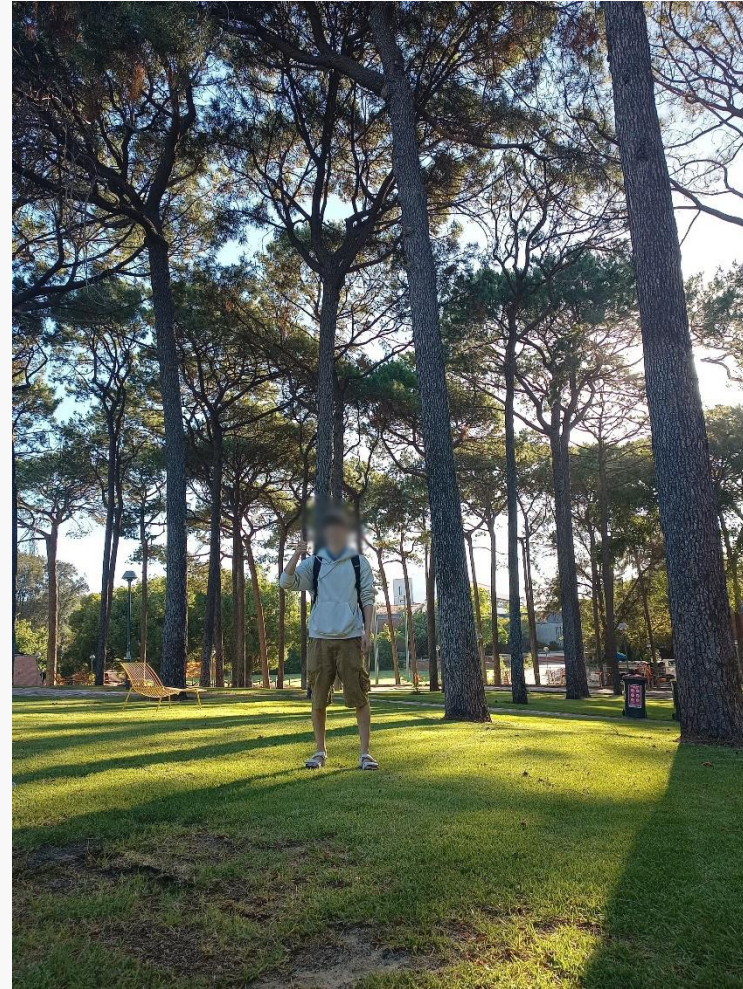
キングスパーク

エリザベスキー



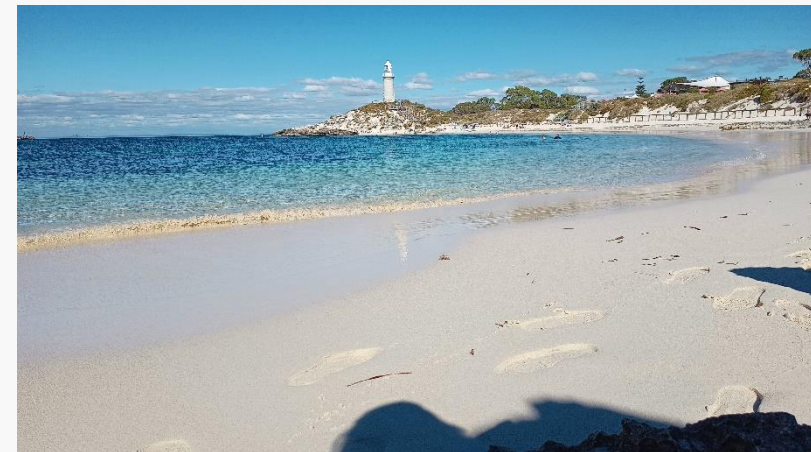
ウィリアムストリート







クオッカ
この島にしかない有袋類









飛行機代＋ホテル代

→23万

保険＋ビザ代

→1万＋2000円

現地での生活費

→11万くらい？？物価が高いです.

トータル 30万くらい

これでもセーブした方

ホストファミリーの好意で昼ごはんを持って行ってたから

- 英語伝わるか心配
→ホストファミリーと沢山喋るようにお願いしたのでどうにかなる（積極的に喋るの大事）
- 薬とか持ち込みルールで引っかかるか心配
→ちゃんと申告すれば何も問題ない
- 手続き（クラス分けテストなど）が遅かった
→どうとでもなるし、なんならプログラム通りじゃなかった
心配するだけ時間の無駄
- ホストファミリーがどんな人か心配（事前にどんな人がいいか希望を出せる）
→とてもいい人だった。ただ、良い関係を築く努力はした方がいい。
例：家事の手伝い、ハウスルールを守る、ちゃんとコミュニケーションを取る等
結果的に自分に返ってくると思う。
自分は運良くカヤックをさせてくれたり、映画や遠くの観光地に連れて行ってもらえた。

- 英語の勉強（単語，文法，フレーズ）
→ もっと知っていれば，円滑にコミュニケーションできた
- 観光地や美味しそうなレストランを調べておく
→ 観光地は色々調べて行ったが，もっといろいろなご飯食べるべき
- オーストラリアについてもっと調べておくべきだった。
→ どんな国家なのか（移民めっちゃ多い）
物価がどれくらいなのか（コーラ500円）
宗教，食べ物，伝統文化（アボリジニとか）
- 服は少なくていい
→ 向こうで一応買える＋重量オーバーになった

- 英語を喋る抵抗感が無くなった
→ スムーズじゃなくても、文法が間違っても喋る
- 英語が前よりも聞き取れるようになった
→ 映画やYouTubeなどの英語の内容もなんとなくわかるようになった。
- 度胸がついた
→ 海外で1人でどこかに行ってもなんとかなるという経験

- 参加して本当に良かった。
→いろいろな人に出会うことができた
- 日本が狭くて小さいことがわかった。
→世界は日本だけではない
- けど改めて、日本に生まれて良かったと感じた。
- 迷ったらメキシコでもオーストラリアでも参加するべき
→安く行ける
長岡の冬から脱出できる（オーストラリアは夏！！）